

自治研究

第九十八巻 第四號

令和四年四月十日発行

論 說

住民訴訟四号請求における違法性再考……………

——要件事実論からの示唆……………

国家公務員の人事評価制度の改善(一)

——時代にあった適正な評価と人材育成の試み……………

……………早稲田大学教授

高木 光

行政処分は誰がどの理由で争えるのか(一)

——原告適格・「自己の法律上の利益」に関係のない
違法主張制限解釈の混迷と辺野古公有水面埋立承認……………

……………政策研究大学院大学教授

福井 秀夫

緊縮財政下におけるフランスのオランダ政権の
地方自治制度改革に関する考察(一)

……………元自治体国際化協会パリ事務所長・とちぎ未来大使

山崎 榮一

英国版道州制・都構想・特別自治市の成功と挫折、
そして未来への挑戦(一)

——サッチャー首相なら都構想より特別自治市への道……………

……………帝京大学教授・パーミンガム大学名誉フェロー

内 貴 滋

理由提示の現代的意義と課題(一)

……………京都大学教授

原田 大樹

EUにおけるレインボー家族の親子承認義務(IV(9))

【EU法における先決裁定手続に関する研究(47)】……………

……………一橋大学教授

中西 優美子

行政判例研究(9)(88)

……………行政判例研究会

板垣 勝彦

二〇七 都市公園法二条の二に基づく公告の有無……………

……………横濱国立大学教授

西土 彰一郎

二五 公権力担当者の「表現の自由」……………

……………ドイツ憲法判例研究会

成城大学教授

西土 彰一郎

第五次男女共同参画基本計画(九)

——すべての女性が輝く令和の社会へ……………

158